

## 「病院がんばれ!」の町民コール

町民の保健・医療・福祉の中核「沢内病院を元気づけよう」という町民の取り組みが相次いでいます。

### 環境整備の奉仕に40人

深澤晟雄の会が7月25日を「沢内病院感謝デー」として病院の環境整備を呼びかけたところ、町民40人ほどが参加して草刈りや窓拭きなどに奉仕の汗を流しました。

25日午後1時30分、20人の草刈機持参組が快適なエンジン音を響かせると作業開始。刈り草を集めて軽トラで運搬す

午後3時から鈴木院長先生から「生活習慣病の予防」についてわかりやすい解説をいただき、午後4時解散しました。

2事業所が高所作業車を持ち込んでの3階までの窓拭きは圧巻でした。

中でも町内の電気工事

勢40人の大作戦を展開。

る組と病院周辺の除草グループなどに分かれて総



高所作業車に乗って病院3階の窓拭き作業

## 今年も慈善興業で寄付

沢内病院チャリティーショーが7月23日夜、猿橋小学校体育館に400人を集めて開かれました。泉沢の高橋金雄さんを代表に町民有志20人の実行委員会の主催で、昨年到现在2回目の開催です。

昨年は益金50万円を沢内病院に寄付、病院待合室の長椅子やスリッパの更新に役立てられました。



今年も「響ファミリ」の出演で開かれたチャリティーショー。

### 院長先生手づくり 資料館にミニ花壇

資料館入口階段の右側に自然石で縁取りした手づくりのミニ花壇が日ごとに輝きを増していくのが誰の行為かわからずにいたら、何とお隣の住人・沢内病院の鈴木院長先生でした。「こういうのが好きだから」と穏やかな口調の中に西和賀の人・自然・文化を愛する心根を感じさせます。深澤村長に花を捧げながら「医師3人体制で町民の生命を守ります。ご安心下さい」と対話しているように思えて感謝です。



ミニ花壇を背に鈴木院長

て感謝です。

# 「いのちの山河」撮影進む

## 深澤晟雄資料館でもロケ



資料館に出入りする見学者のエキストラは本番1回でOKが出て撮影班を喜ばせました。

深澤晟雄の半生を描く劇映画「いのちの山河」日本の青空Ⅱ」の夏季ロケで7月30日、深澤晟雄資料館に20人余りのエキストラを集めて撮影が行われました。

資料館に出入りする見学者のシーンでは、館内の見学を終えて出てくる見学者の感動さめやらぬ雰囲気演

じきった町民の皆さんは本番もみごとに1回でOKが出ました。また、館内の見学シーンも指示通りの演技を見せてエキストラとはいえ、カメラ慣れしている町民の姿を發揮しました。

冬季ロケを含めて町民の多くが出演するだけに映画の完成が待たれますが、夏季ロケは8月上旬

に終えて9月中旬に完成予定です。10月1日・2日に銀河ホールで封切上映会が計画され、その後県内各地で上映会を開催して11月から全国上映に移行します。

### 群馬からロケ見学に

8月1日群馬県から14人の一行が深澤晟雄資料館を訪れました。一行は群馬県富岡町の「いのちの山河」上映実行委員会のメンバーで、翌日は横手市山内の旧黒沢小学校で行われたロケを見学して帰りました。

一行は資料館のノートにロケ隊の皆さんに次のメッセージを託しています。「村民の生命を自分の命を賭けて守ろうとした村長の映画完成を心より待っています。大沢監督はじめスタッフの皆様ご苦労様です。もう少しですね。頑張ってください」

### 製作協力券あります

資料館で好評発売中

劇映画「いのちの山河」の製作協力券は深澤晟雄資料館にもあります。1枚千円で西和賀町はもちろん、全国各地の上映会で入場鑑賞券として利用できます。お盆帰省者の皆さんにもご紹介ください。月曜日以外の開館時間内でお求め下さい。

### お客様との出会いから

資料館スタッフがお客様との会話で勇気つけられた感動の言葉…。

### 「今度は孫連れて…」

そのお客様は、以前看護師をされた方で看護学校時代に乳児死亡ゼロの沢内を知っておられたようです。資料館が出来たことが分かり、友だち数人で5月に来館しました。ビデオを観て、説明を聞き、展示物をご覧になって帰られました。

7月に29名の団体で再び来館され「2度目で来てもとてもいいですね」と言われ、帰り際「今度は孫を連れて来ますね」という言葉を残してバスの中へ。

その姿に励まされ勇気づけられて、頑張らなきゃと思わせられたそんなひとときの出会いでした。

(小西)